

大学における看護系人材養成に関する実習ガイドライン（案）について

1. 実習ガイドラインの必要性

2. 位置づけ

- 看護コアカリに付随するものとし、参照基準と位置づけ、項目F「臨地実習」と整合性を有するものとしてはどうか。
- 看護コアカリと同様に、保健師・助産師・看護師に共通するものとしてはどうか。

3. コンセプト

- 臨地実習の質保証に資する、大学の自治を踏まえた内容としてはどうか。
- 臨地実習科目であることの条件（定義）を明示してはどうか。
- 実習科目をカリキュラム策定においてどのように捉えるかという考え方を提示するものとしてはどうか。
- 大学（教員・学生）、実習施設（管理者・実習指導者）の双方が参照しうるものとなるようにしてはどうか。
- 国民（患者・利用者と家族など）が概要を理解できるものとなるようにしてはどうか。